

屋内プールで安全・安心実現へ

海友ク 市川敏彦

問：市は、小学生および同伴者を対象に、学校プールの一般開放にかえて、市内3施設の屋内プールの無料開放を実施しました。今、学校プール一般開放における安全管理が問われています。本市では、今夏、「安全で楽しいプール」は提供できたのでしょうか。また、来年度以降も屋内プール無料開放事業を継続する考えがあるのか伺います。



▲安全で快適な屋内プール

答（教育長）：来年度以降、今年度の検証を行い、交通支援プールバスの運行時間、停留所の位置、利用期間等の改善を図り、継続して実施していきたいと考えています。

問：市内には、大学や高等専門学校などの高等教育機関は設置されていません。専門的教育は、専門的知識

後期高齢者医療制度の問題・市長の対応は

共産党
志村憲一

問：後期高齢者医療制度は、すべての高齢者が保険料の負担を求められ、その額は今後、都道府県単位の合という組織によって決まります。高齢者は、介護保険料を含めると、毎月1万円近くの額を納めることになります。また、この制度の保険料は2年ごとに改定され、後期高齢者の人数

が増えれば保険料も上がる仕組みです。この制度は、75歳以上の高齢者を、他の医療保険から切り離すことでも、高齢者医療保険料の値上げ化、医療内容の劣悪化という、どちらを取つても痛みが残る選択を高齢者に迫るという重大な問題をはらんでいます。このことに

答（教育長）：対し市長は、どのように対応してきたのか伺います。

答（市長）：現在、老人医療該当者が後期高齢者医療制度にスムーズに移行できるよう広域連合と連携し、準備を進めています。ご指摘の問題点については、市町村長で構成された運営協議会で検討していきます。

▲ボランティアによる兄弟児の一時預かり

答（市長）：市内3施設の屋内プール無料開放事業は、子どもの安全確保を第一として、天候に左右されない、より快適な環境でプールを楽しんでいただくことを目的に実施したところです。夏休み中の利用者数は例年の34%増となる1万8556人で、期間中、無事故で実施することができました。

利用者には、監視体制や管理運営が整った施設で、安全・快適にプールを楽しんでいただけたものと評価しています。

答（市長）：今年度以降も屋内プール無料開放事業を継続する考えがあるのか伺います。

答（市長）：市内3施設の屋内プール無料開放事業は、子どもの安全確保を第一として、天候に左右されない、より快適な環境でプールを楽しんでいただくことを目的に実施したところです。夏休み中の利用者数は例年の34%増となる1万8556人で、期間中、無事故で実施することができました。

利用者には、監視体制や

管理運営が整った施設で、

安全・快適にプールを楽し

んでいただけたものと評価

しています。

答（市長）：市内3施設の屋内プール無料開放事業は、子どもの安全確保を第一として、天候に左右されない、より快適な環境でプールを楽しんでいただくことを目的に実施したところです。夏休み中の利用者数は例年の34%増となる1万8556人で、期間中、無事故で実施することができました。

利用者には、監視体制や

管理運営が整った施設で、

安全・快適にプールを楽し